

# avancer 『アヴァンセ』

令和6年度・第2号

令和6年6月吉日 所長 海老澤政昭

6月に入り、いよいよ梅雨に入ります。この時期は、畑の草が伸び放題になってしまう時期でもあり、梅雨に入る前までにしっかり除草作業を終えることが課題です。今年の畑はとてもきれいな状態が維持できています。

ジャガイモがすでに枯れ始めました。例年より若干早く収穫を迎えそうです。

サツマイモの苗付けがようやく終わりました。今年は収穫後、来年に向けた苗づくりを実践しようとして計画しています。

メダカがたくさん生まれています。別の水槽に丁寧に移し、少しずつですが、大きくなってきています。カブトムシの幼虫も大きく成長しています。小さな生き物の飼育活動も順調であり、少しずつ種類も増やしていこうと考えています。

さて、この6月を終えると、早いもので1年の半分が経過することになります。今年度はまだその半分ではありませんが、しっかりと、4～6月の3か月間の実践をまとめつつ、次につなげていくように準備していこうと思っています。

第2回のグループホーム建設準備委員会を開催しました。今回は、ここ数年で急激に増えたグループホームの最近の動向について学びました。重い障害を持つ仲間たちが安心して生活できる場の保障が求められています。今後も情報収集しつつ、幅広く学び、計画を少しずつ進めていくつもりです。

## 新茶の季節♪お茶摘みをしました



「夏も近づく八十八夜・・・♪」今年も新茶の季節がやってきました。

ゴウディングがんじょっばらでは開所当初から茶の木が植えられており、(ここは元々お茶畑でした) この時期になると生活介護、就労B型、放デイの仲間たちとともに、お茶摘みを行います。

5月の風に吹かれながら、柔らかい新芽を摘んでいく作業はとても気持ちの良いものです。仲間たちも葉っぱの香りをかいだり、ときには味見をしたり・・・笑、思い思いの時を過ごしています。



今、畑にはじゃがいもの葉が青々と茂っていて、先日さつまいもの植え付けも終わりました。

その他にも里芋、とうもろこし、きゅうり、ピーマン、ナス、ラディッシュ、大根、唐辛子などたくさんの野菜たちが収穫の時を待っています。そして原木椎茸の菌打ちも行いました。成長が楽しみです。



### 【編集後記】

春とは思えないような暑さですね。水分補給をしっかりと夏本番に備えましょう。